

令和7年度  
研修派遣に関するフォローアップ調査  
調査報告書

令和8年3月

市町村職員中央研修所



# 1 調査の概要

## (1) 調査目的

当研修所が提供する研修を受講したことによる受講者の意識や行動への効果を捉え、これらの中長期的に把握することで、研修のカリキュラム編成や講義内容の妥当性等の評価に活用する。また、それらを通して、当研修所が実施する研修のさらなる充実につなげる。

## (2) 調査概要

### 【対象研修】

暦年（令和7年1月から12月）実施研修のうち、

#### ① 新設科目

#### ② ①を除く科目のうち、申込人数が上位5研修と下位5研修

（11日間＜1研修＞、9日間＜1研修＞、5日間＜2研修＞、3日間＜1研修＞）

ただし、特別セミナー、巡回アカデミー、管理職対象研修、共催課目を除く

【対象者】 対象研修受講者（修了者）の所属長

【調査時期】 令和8年2月2日（月）から令和8年2月16日（月）

【調査方法】 アンケートサイトにてよるWEB回答

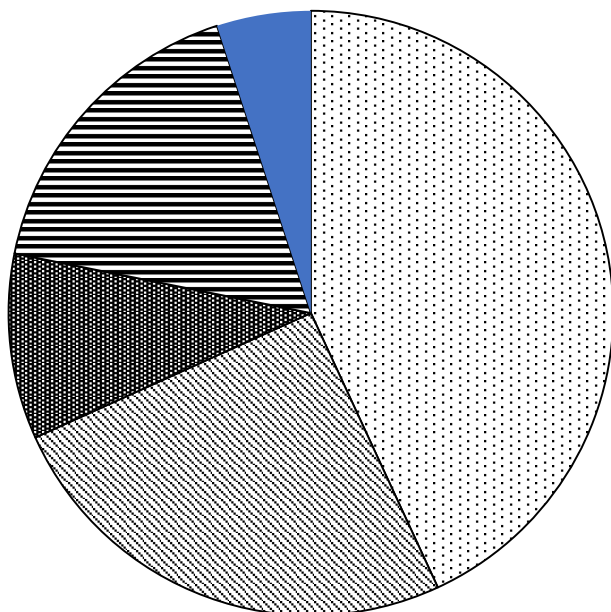
科目種別	科目名
新設科目	業務改革（DX）のための基礎知識講座 第一回
新設科目	業務改革（DX）のための基礎知識講座 第二回
上位5研修	
11日間	固定資産税課税事務（家屋）
9日間	固定資産税課税事務（土地）
5日間	議会事務 第一回
5日間	生活保護と自立支援対策 第二回
3日間	管理職のためのリーダーシップ・マネジメント講座①
下位5研修	
11日間	法令実務B（応用）第二回
9日間	障がい者福祉の推進
5日間	ICTによる情報政策 第二回
5日間	人権を尊重した地域社会の形成 ～ハラスメントのない社会をめざして～
3日間	政策の最先端

## (3) 回収状況

対象者数	654
回収数	511
回収率	78.13%

問 1

本研修に受講者を参加させた理由を教えてください。（複数回答可）



- (1) 今後、本研修に関係する業務の運営を担うべき人物であるため
- ▣ (2) 組織の中核となる人物であるため
- (3) 異動直後の職員はできる限り受講させるようにしているため
- ▤ (4) 一定の経験年数で順番に受講させているため
- (5) その他

N= 513

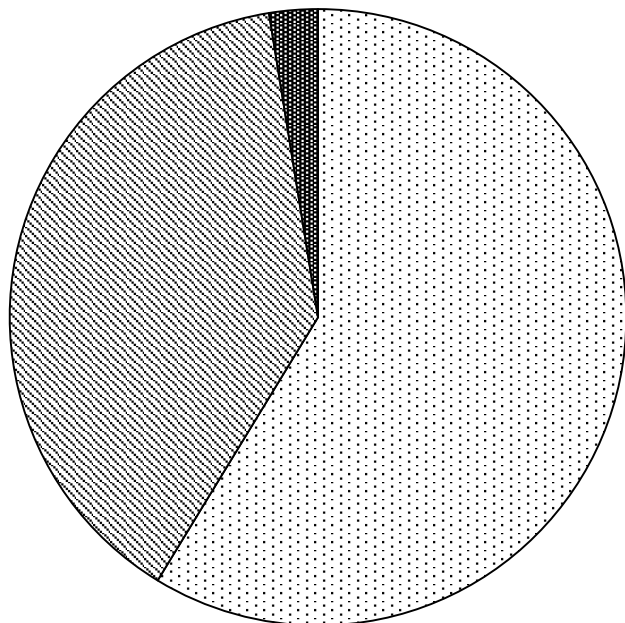
選択肢	回答数	割合
(1) 今後、本研修に関係する業務の運営を担うべき人物であるため	300	43.1%
(2) 組織の中核となる人物であるため	175	25.1%
(3) 異動直後の職員はできる限り受講させるようにしているため	69	9.9%
(4) 一定の経験年数で順番に受講させているため	117	16.8%
(5) その他	35	5.0%
合計	696	-

「(5) その他」の内容

- ・ 本人の希望・意向等 (23件)
- ・ 知識・技能習得 (3件)
- ・ 組織育成・中核期待 (6件)
- ・ 管理職昇任 (2件)
- ・ 横のつながり・交流 (2件)

問 2

受講者は、今回の研修を受講した結果、業務に対する意欲や意識・取り組み姿勢が変わったと思いますか。



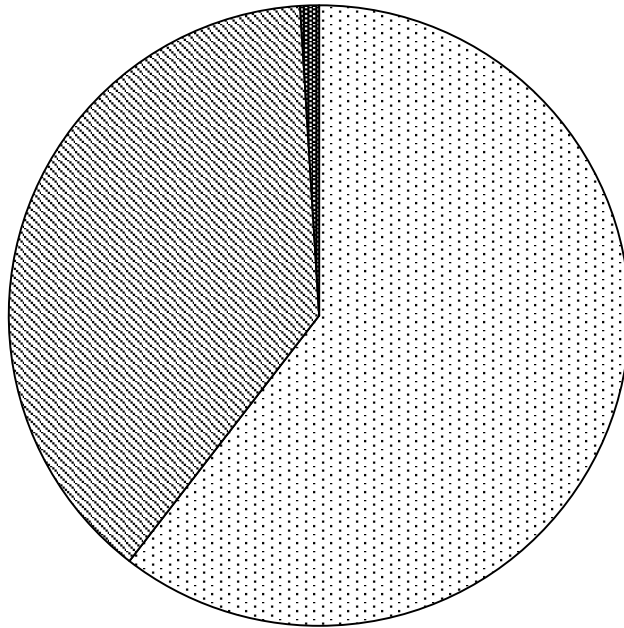
- (1) そう思う
- ▨ (2) ややそう思う
- (3) そう思わない

N= 513

選択肢	回答数	割合
(1) そう思う	300	58.7%
(2) ややそう思う	198	38.7%
(3) そう思わない	13	2.5%
合計	511	-

**問3**

受講者は、今回の研修を受講した結果、業務に関する専門的知識や課題解決能力が向上したと思いますか。



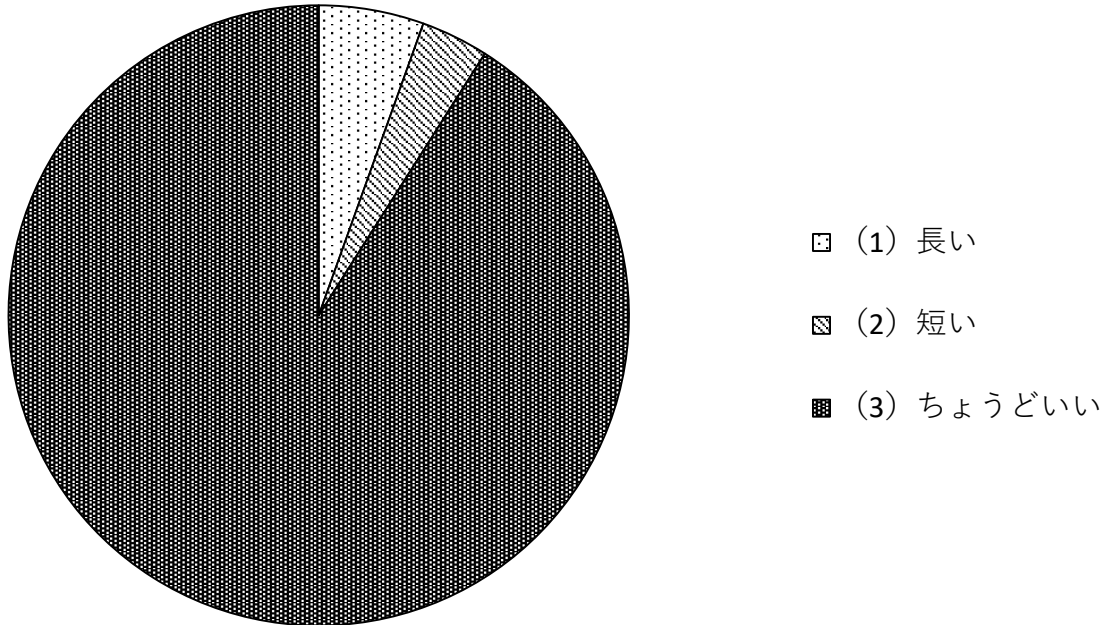
- (1) そう思う
- ▨ (2) ややそう思う
- ▩ (3) そう思わない

N= 513

選択肢	回答数	割合
(1) そう思う	309	60.5%
(2) ややそう思う	197	38.6%
(3) そう思わない	5	1.0%
合計	511	-

問 4

研修の期間はどうか。



N= 513

選択肢	回答数	割合
(1) 長い	28	5.5%
(2) 短い	18	3.5%
(3) ちょうどいい	465	91.0%
合計	511	-

## 問5

所属の職員には、研修を通じてどのような能力を向上させることを期待しますか。その他、市町村アカデミーが実施する研修への要望や期待などがあれば、ご記入ください。

### 1. 専門知識・実務能力の向上

#### 主な意見

- ・ 専門的知識を体系的に習得し、実務に正確かつ迅速に活かせる能力を高めることを期待する
- ・ 法令や制度への理解を深め、適切な判断と運用ができる力を身に付けることを求める
- ・ 家屋評価、議会運営、生活保護、障がい福祉など各分野の専門性を高めてほしい

#### 傾向分析

- ・ 各業務分野における専門知識の深化を求める意見が最も多い
- ・ 知識の習得にとどまらず、実務での正確性や効率性向上を重視する傾向がみられる

### 2. 他自治体交流・人脈形成

#### 主な意見

- ・ 他自治体職員との交流を通じて情報交換を活発にしてほしい
- ・ 全国の職員とのつながりを構築し、今後の業務に活かしてほしい
- ・ 他市の事例や考え方に触れ、広い視野を身に付けることを求める

#### 傾向分析

- ・ 交流機会を研修の重要な価値として捉える回答が多数を占める
- ・ 人脈形成や継続的な情報共有への期待が強い

### 3. 研修内容・運営に関する要望

#### 主な意見

- ・ より高度で専門的な内容や演習中心のカリキュラムを充実させてほしい
- ・ オンライン開催や短期間実施など、参加しやすい形式への工夫が必要である
- ・ 特定職種や役職に特化した研修の実施を期待する

#### 傾向分析

- ・ 研修の質の向上と実践性の強化を求める声が多い
- ・ 実施時期や期間、対象者別プログラムなど運営面への関心も高い

## 4. 課題解決・政策立案能力の向上

### 主な意見

- ・ 課題発見力や解決力を高めてほしい
- ・ 政策立案や企画力、分析力の向上を期待する
- ・ 重層的な課題に対して多角的に対応できる力を養う必要がある

### 傾向分析

- ・ 専門知識を基盤に、応用力や実践的な問題解決能力を求める意見が多い
- ・ 将来的に組織や施策を牽引する役割への期待がみられる

## 5. 組織還元・指導育成

### 主な意見

- ・ 研修で得た知識を職場内で共有し、後進の育成に活かすことを期待する
- ・ 組織の中核として指導・助言ができる職員になってほしい
- ・ 組織全体のレベルアップにつなげてほしい

### 傾向分析

- ・ 個人の能力向上にとどまらず、組織全体への波及効果を期待する回答が一定数ある
- ・ 中核職員としての役割発揮を求める傾向がみられる

## 6. 意欲・視野拡大

### 主な意見

- ・ 業務への意欲やモチベーションを高めてほしい
- ・ 自身の自治体の枠を超えた広い視野を持ってほしい
- ・ 外部からの刺激を受けて前向きに業務へ取り組むことを期待する

### 傾向分析

- ・ 研修を自己成長や意識改革の機会と捉える意見がみられる
- ・ 視野拡大や主体性の向上を重視する回答が一定数存在する

## 総括

全体として、専門知識と実務能力の向上を中核としつつ、他自治体との交流による視野拡大や人脈形成を重視する傾向が強い。また、研修内容の高度化や実践性向上への要望も多く、習得した知識を組織全体へ還元することへの期待も示されている。